## 2023 年 春期 <u>ET</u>新規一次試験結果について

下記に関する問題で正答率が低かった。

【訓練用シラバス掲載ページ: <a href="http://www.jsndi.jp/qualification/index1-2013-EA3-2n.html">http://www.jsndi.jp/qualification/index1-2013-EA3-2n.html</a> 】

## ①レベル1

No.1	シュ	訓 練 内 容 : 探傷試験の実際	
	ラバ	訓練内容題目: 上置プローブ	
	ス	訓練内容詳細: 試験方法	
	備者	5: 周波数フィルタのアプリケーションごとの設定方法の理解が不足しているように見受けられました。	
No.2	シ	訓 練 内 容 : 探傷試験の実際	
	ラバ	訓練内容題目: 貫通プローブ	
	ス	訓練内容詳細: 使用される試験コイル	
	備考: 「自己誘導」と「相互誘導」、「差動(自己比較)」と「標準比較」のアプリケーションごとの使い分けに		
	つレ	っての理解が不足しているように見受けられました。	
No.3	ショ	訓 練 内 容 : 探傷試験の実際	
	ラバ	訓練内容題目: 内挿プローブ	
	ス	訓練內容詳細: 多重周波数探傷	
	備考: 多重周波数法における周波数の選択方法、目的または得られる効果についての理解が不足しているように		
	見受	けられました。	

## ②レベル2

No.1	シ 訓練内容:電磁誘導試験の適用		
	ラ 訓練内容題目: コイルのインピーダンス		
	ス 訓練内容詳細: 正規化インピーダンスとその使い方		
	備考: 金属の材質やきずがインピーダンス平面上においてコイルのインピーダンスに与える影響をベクトルで		
	表すための知識が不足しているように見受けられました。		
No.2	シ 訓 練 内 容 : 探傷システム		
	ラ 訓練内容題目: 機能と信号		
	ス 訓練内容詳細: ブリッジの目的		
	備考: 渦電流探傷装置の基本的な構造(ブリッジ、増幅器、検波器等)の役割についての理解が不足しているように		
	見受けられました。		
No.3	シ 訓 練 内 容 : 探傷システム		
	ラ   訓練内容題目: 付属装置		
	ス 訓練内容詳細: 付属装置とその種類(記録装置、 送り装置、磁気飽和装置、脱磁装置)		
	備考: 銅管等の製造工程における渦電流探傷装置に付随する装置の理解が不足しているように見受けられまし		
	た。		

## ③レベル3

No.1	シー	訓 練 内 容 : 渦電流探傷試験の基礎	
	ラバ	訓練内容題目: 電気回路	
	ス	訓練内容詳細: 電界と静電気の基本的法則	
	備考	号: ※シラバス内容は ET2 のものです。	
	電磁気学の法則(マクスウェル方程式やソレノイド内部の磁束密度を求める一般化された式)についての理解が		
	不足しているように見受けられました。		
No.2	ショ	訓 練 内 容 : 渦電流探傷試験の基礎	
	ラバ	訓練内容題目: 電磁誘導	
	ス	訓練内容詳細: 電磁誘導作用における基本法則	
	備考: ※シラバス内容は ET2 のものです。		
	電磁気学の法則(マクスウェル方程式やソレノイド内部の磁束密度を求める一般化された式)についての理解が		
	不足しているように見受けられました。		
No.3	シラ	訓 練 内 容 : 探傷システム	
	ノバ	訓練内容題目: 機能と信号	
	ス	訓練内容詳細: ブリッジの目的	
	備考: ※シラバス内容は ET2 のものです。		
	渦電流探傷装置の基本的な構造(ブリッジ、増幅器、検波器等)とその役割についての理解が不足しているように		
	見受けられました。		

以上